

精霊流し

さだまさし作詞・作曲

あ静人つそ涙約わ今あくいギあ
 なかごいしは束ず夜なすつつ夕の
 たにみてて見どかのたりの1頃
 と時のゆ黙せおの着の指間をあ
 私間中きっずり間物愛をに私な
 のがをまてにににはし切かがた
 人 縫し 年浅たりさ奏が
 生通うよ舟過あ老黄母まびへつ
 をりようのこないへさしつひま
 すう あしたてあんたいへ弾
 かぎに とまの さの たいへび
 ばます をし嫌寂ぎ
 うみ うな そ色
 たいに そうです

精な私つそし約せ浴二集あテ去
 霊んのいしコ束ん衣人まな1年
 流に小てて1どこへでったプの
 しもさゆあドおうゆこてのしあ
 が知なきなもり花かさくたコな
 華ら弟また一に火たえれめ1た
 やずがしの緒 がたまにダの
 かに よ にあ見もおしお1想
 に う舟 なえ今揃た友かい出
 は の流たま夜へそ 達ら出
 始しあしのすはーろ てもこが
 まるぎ回 ので ぼれています
 でっ をしした空でい の
 すて う の着ます
 から

精霊流し

さだまさし作詞・作曲

1.

去年のあなたの思い出が
テープレコーダーから

こぼれています

あなたのためにお友達も

集まってくれました

二人でこさえたお揃（そろ）いの

浴衣（ゆかた）も今夜は一人で着ます

せんこう花火が見えますか

空の上から

約束どおりに あなたの愛した

レコードも一緒に 流しましょう

そしてあなたの 舟のあとを

ついてゆきましょう

私の小さな弟が

なんにも知らずに はしゃぎ回って

精霊流しが華やかに 始まるのです



2.

あゝの頃あなたがつま弾（び）いた
ギターを私が奏（ひ）いてみました
いつの間にかさびついた糸で
くすり指を切りました
あなたの愛した母さんの
今夜の着物は浅黄（あさぎ）色
わずかの間に年老いて
寂しそうです
約束どおりに あなたの嫌いな
涙は見せずに 過ごしましょう
そして黙って 舟のあとを
ついてゆきましょう
人ごみの中を縫うように
静かに時間が 通りすぎます
あなたと私の人生を
かばうみたいに